



平成 29 年 12 月 1 日(金)

松山河川国道事務所

いまばり

※ 今治道路で ICT 建設機械(マシンコントロールバックホウ)による切 土工事を実施します！

～「ICTを活用した工事説明会と現場見学会」の開催について～

〇四国地方整備局松山河川国道事務所は、「i-Construction」^{※※}の取り組みの一環として、ICT建設機械(マシンコントロールバックホウ)の自動制御による切土工事を10月から実施しています。

〇工事施工に際して「i-Construction」の一層の推進及びICTの活用促進に向け、国・県・市町や建設業者の担当者を対象に、以下の内容で工事説明会と現場見学会を開催しますのでお知らせします。

1. 日 時：12月8日(金) 13:30～16:00 (小雨決行)
2. 内 容：①工事説明会(13:30～14:40)
 - ・「i-Construction」に関する国土交通省の取り組み
 - ・ICTを活用した工事施工の概要 <別紙-1>
 ②現場見学会(15:00～16:00)
 - ・ICT建設機械(マシンコントロールバックホウ)の自動制御による切土施工の状況
3. 場 所：①工事説明会(今治市 ^{あさくら}朝倉支所) <別紙-2>
 ②現場見学会(今治市 ^{こや}古谷) <別紙-3>

※ICT：情報通信技術。Information and communication technology の略称。

※※「i-Construction」は建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す取り組みで、「i-Construction」の3本柱のひとつが「ICTの全面的な活用」です。

このうち、従来は設計図を基に現地にて丁張り(現場に作る立体的な目印)を設置し、熟練者による機械施工が必要だった作業について、空中写真測量(無人航空機ドローン)等を基にした3次元設計データに従って機械をリアルタイムに自動制御することにより、経験の浅いオペレーターでも施工が可能となる先進技術がMC(マシンコントロール)です。

注) 無人航空機ドローンによる測量は実施済のため、今回は実施しません。

注) 取材等で当日お越し頂く方につきましては、事前に以下の問い合わせ先にご連絡をお願いします。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No. 5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取り組みに関連します。

お問い合わせ先(◎主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

副所長 ^{もりもと}森本 ^{えいじ}英二(内線205)

◎工務第二課長 ^{しんいけ}新池 ^{やすのり}保徳(内線411)

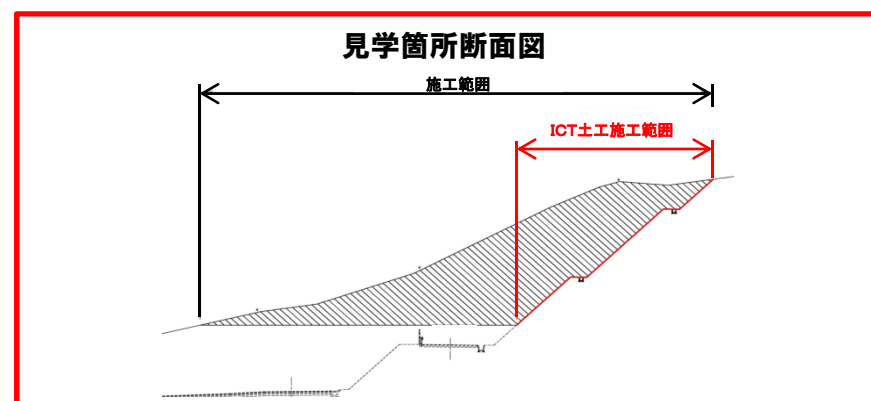
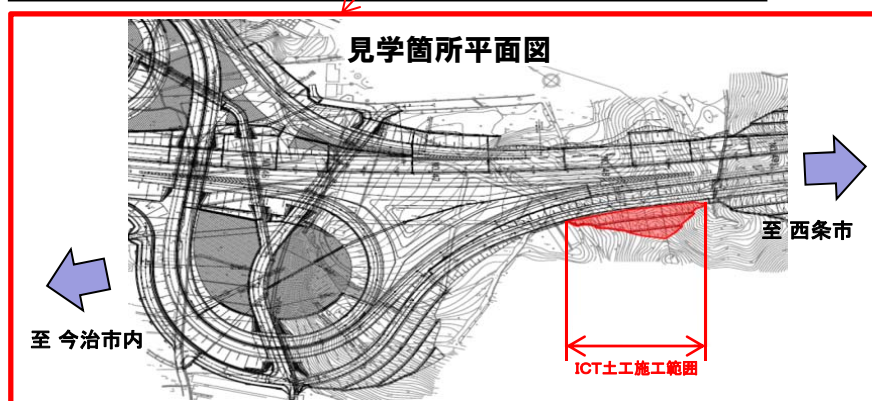
電 話 089-972-0034(代表)

FAX 089-972-6623

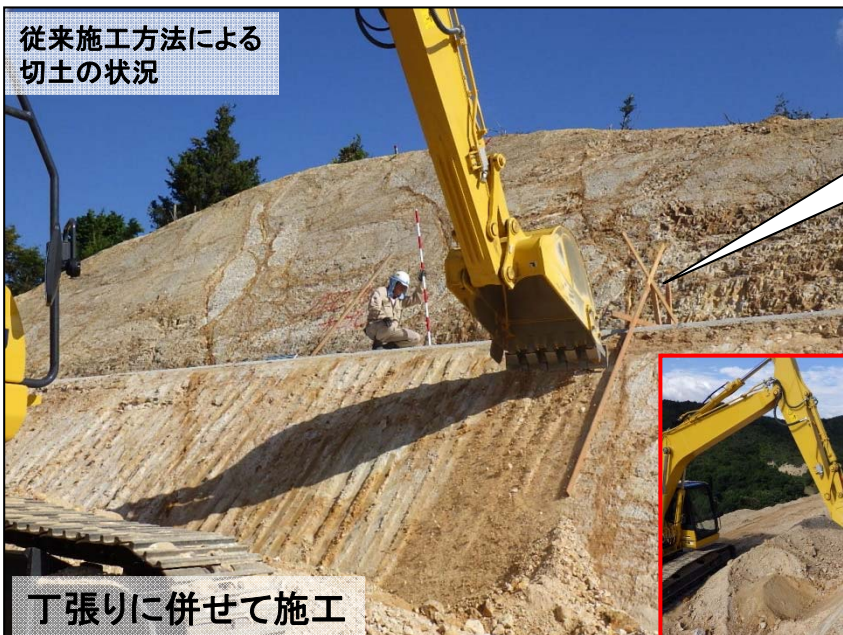
【工事概要】

一般国道196号 今治道路は、今治小松自動車道の一環として、西瀬戸自動車道と四国縦貫自動車道を接続し、今治市内における交通渋滞の緩和を図るとともに、高規格ネットワークを形成することを目的とする道路です。

今回の工事は、今治市古谷地区の道路改良工事の切土工事において、予め空中写真測量により取得した3次元測量データにより、3次元設計を実施し、この3次元設計データを入力したICT建設機械(マシンコントロールバックホウ)の自動制御による切土により施工の効率化を図るものです。



従来施工方法による切土の状況



【丁張り】
現場につくる立体的な目印

従来工法

- ・設計図に合わせて丁張り設置
- ・丁張りに合わせて施工
- ・熟練者による施工

丁張りに併せて施工



ICT建設機械マシンコントロールバックホウの自動制御による切土の状況



3次元設計データでICT建設機械を制御

ICT建設機械による工法(今回)

- ・丁張り設置の必要が無い
- ・3次元設計データを活用したICT建設機械(マシンコントロールバックホウ)の自動制御による施工
- ・経験が浅いオペレータでも施工可能



(現地見学会会場)

(工事説明会会場)
今治市朝倉支所3階会議室

- ※ 県道側、外階段よりご入室下さい
- ※ 朝倉支所裏(北)側の駐車場をご利用下さい



